



未来へのメッセージを読み上げる日当瀬 雅さん

## 地域高規格「北薩横断道路」

### 整備促進地方大会

11月11日、地域高規格「北薩横断道路」整備促進地方大会が宮之城総合体育館で開催されました。

この大会は、現在、鹿児島空港から阿久根市までの間に計画されている北薩横断道路の早期全線開通を実現するため、地域一体となり、沿線住民及び関係機関の熱い思いを国などに伝えることを目的に開催されました。

当日は、1,600人を越える沿線住民の方々の参加をいただき、それぞれの地区の代表者の方々から力強いアピールをしていただきました。

また、中学生を代表して宮之城中学校生徒会長の日当瀬 雅さんが「未来へのメッセージ」を読み上げると、会場は大きい拍手が鳴り響いていました。

最後に、北薩横断道路全線の早期完成を祈念し、参加者全員でガンバロー三唱を行い、大会を終了しました。

## 巨大新生姜にビックリ!!

11月初旬、大願寺の吉留茂則さん(80歳)の生産した巨大新生姜が自慢館にお目見えしました。

「50年ぐらい作っているが、こんなのは初めて」とビックリの吉留さん。もと株であるヒメ生姜は、自家保留種で、100年前から持ち越して使っているそうです。



自慢館にお目見えした巨大新生姜

皇帝ダリアと昔丈を比べる上川畑トミコさん



## テラスより高い皇帝ダリア

大願寺の上川畑勉さん宅の庭に3メートルを超える皇帝ダリアが開花しました。4月にちくりん館で苗を購入し、庭に植え付け、花が咲くのを楽しみをしていた上川畑夫妻。ダリアは、なかなかつぼみも付けず、葉だけの太い茎がどこまでも伸びていく。「なんなのこの花は。つぼみも付けずどこまで伸びるの」と心配していた妻のトミコさんでしたが、テラスを越えた付近の11月はじめ、ようやくつぼみを付け花を咲かせました。開花した皇帝ダリアの花は淡い紫がかかったピンク色。花屋さんによると皇帝ダリアの開花は11月頃で、適期開花であったようです。

## 薩摩中央高等学校Sクラブ



山下助役に募金を手渡すSクラブ生徒代表

11月20日、国際ソロプチミストさつまから認証を受けている高校生ボランティアの生徒らが、学校文化祭で募った募金の一部を水害支援のために町へ寄付されました。

Sクラブは、ソロプチミストがスポンサーとなり、生徒と協力しながら地域や学校に奉仕するボランティアグループです。

11月19日に行われた、さつまフェスタでは、ソロプチミストさつまとのチャリティバザーを協力するなど、奉仕活動をされました。

